

資料1

平成31年度 事業計画案

(自平成31年4月1日 至平成32年3月31日)

公益財団法人日本プロスポーツ協会

はじめに

来年度は、当協会の理事・監事・評議員が改選され新たな組織体制となる。新役員も含めて、組織内の意思疎通を図り、スムーズな運営を目指す。また協会として諸規程の整備を行い、基盤をしっかりと整えた上で、ガバナンス強化を目指したい。東京オリンピックを来年に控え、加盟団体との情報交流、情報提供、スポーツ選手の地位向上並びに支援を行う。

基本方針

- (1) 公正で透明性の高い管理運用体制の構築
- (2) 東京オリンピックに向けて、協会としての支援体制の構築
- (3) 加盟団体との情報交流を図るとともに、情報の共有を行う

事業毎の計画は次のとおりである。

I 事業計画

1. プロスポーツの振興に功績のあった者に対する表彰

- (1) 2019年第52回内閣総理大臣杯日本プロスポーツ大賞授賞式典の実施
- (2) プロスポーツの振興発展に永年にわたって功労のあった人物の表彰に関し、政府その他機関に対する協力（スポーツ功労賞文部科学大臣顕彰の推薦）

授賞式典開催予定

日 時 2019年12月19日（木）予定

場 所 未定

運営会社 未定

- (3) 春秋の褒章（スポーツ振興功績）、叙勲（スポーツ振興功労）の推薦

2. プロスポーツに関する内外情報の収集、提供及び出版物の刊行その他の広報

2018年度版 プロスポーツ年鑑の発行

3. 本会の目的を達成するための事業

ユニセフ募金活動への協力
ユニセフラブウォークへの協力

4. 本会の支援事業

日本スポーツ協会（旧：体育協会）・JOCへの協力

II 資金調達及び借入金の計画

本年度予定なし